

## I. グラスの出現

### 1. 演技の流れ

- ①紙袋から、ワイングラスが出現、グラスの中身を紙コップに入れて、コップに櫛を刺すが漏れない、櫛を抜いてコップを傾けて水があることを見せる。  
次に2つの紙コップを見せる、片方のコップにグラスから注いで、それを呑む呑んだあとのコップを見るとおかしい、先ほどのコップと比較するとコップが短くなっている。

紙袋からグラス、コップへ櫛、短くなるコップ 演者 高橋

## II. エアボングラス

そこに1人登場して、グラスの出現の紙袋をうけとる。

- ①紙袋から、ペットボトルを出現させ、コップにそのペットボトルから飲み物を注ぐ、コップをおいて引き寄せるとコップが浮いていく。

紙袋からボトル、見えない糸 演者 小野

そこに2人登場。

- ②1人はグラスにボトルから注ぐ、そのグラスを離しても空中にグラスが浮いている。

エアボングラス 演者 高木

- ③もう1人はコーラからグラスに注ぐ、グラスを離しても浮いている。

エアボンコーラ缶 演者 田中

## III. 水と新聞紙

全員退場、入れ替わりに2人登場。

- ①1人は、新聞紙に水を入れるマジックを演じる。

水と新聞紙 演者 小野

- ②もう1人はそれをみて、自分も出来るとコップに新聞紙を巻いて捲く、水の隣の入れ物を取っているときに、隣の演者がコップを抜いてしまう、演者は気が付かず水を注ぐ、水入れをおくときに、隣の演者は、コップを新聞紙に戻す、演者はそれも気が付かない、新聞紙から水の入ったコップを出す。(演者は、隣の人のいたずらに気が付かずマジックを演じる)

コメデーグラス 演者 高木

## IV. ミルク系マジック

全員退場、入れ替わりに3人登場。

- ①1人は、ミルクジョッキーから大きめのグラスにミルクを注ぐ。隣にある、小さめのグラスに注ぐがこぼれない、隣のもっと小さいグラスに注ぐがそれもこぼれない。次に筒が空であることをみせて、グラスのミルクを筒に入れるがこぼれない、シルクを通すことも出来る、グラスを筒の下から入れるとミルクが入っている。

ミルクジョッキー、デミニシンググラス、ミルクシリンダー

演者 児安

- ②もう1人は、手からストローが出現、ミルクの入ったグラスにストローを入れて飲む、手を離して机の上にジョッキーをおいてもミルクがどんどん減っていく。

ストローの出現、ミルクグラス

演者 小林

- ③もう1人のジョッキを持っていて演者が、紙コップ（テープ）を持つ人に、それぞれミルクを注ぐ（自分もコップを持って注ぐ）、入れ終わって飲もうとすると紙テープになる。

ミルクジョッキー、紙テープコップ

演者 西（ジョッキー）

紙コップ みやび、他

## VI. プロダクション（魔法のポッド）

3人退場（テープかたづけ）、1名登場。

- ①グラスを重ねる、水入れ（ポッド）から一番上のグラスに水を注ぐと、一番上のコップに色が付いた水が入る、もう一度水を注ぐと、2番目のグラスに色が付いた水が入る、もう一度水を注ぐと一番下のコップに色が付いた水が入る。  
ポッドを改め（ふたを開けて）中身を取り出すとシルクが出てくる。

魔法のポッド+シルク

演者 美華

## VII. グラスとシルク

1人退場、4名登場

- ①1人はグラスに飲み物を注ぐ、おまじないをかけるとシルクに変化する。

ミラーグラス

- ②もう1人は空のコップを見せおまじないをかけるとシルクがグラスの中に出てくる。

グラスにシルクの出現（自作）

演者 諫山

- ③もう1人は、コップにシルクを入れている、となりの人がロープに輪を作っている、コップのシルクが消えてロープの結び目にシルクが現れる、そのシルクをほどこいて補助の人に渡す、シルクを投げると空中を移動する。

グラスからシルクの消失、結び目にシルク、電動リール

演者 グラス 但馬

結び目 西

補助 高木

リール 田中

以上